

## 放課後子ども教室

5月11日、改善センターにおいて合同の開校式が行われ、平成30年度の放課後子ども教室がスタートしました。今年度の参加児童は、大山教室が20名、玉井教室が41名、合わせて61名となりました。開校式では、児童もボランティアも職員も「みんなが楽しい子ども教室」をめざして活動していくことを確認しあいました。



それぞれの子ども教室では、ボランティアさんの適切な声かけや見守りの中、様々な体験活動を行うことができました。

今年度は、参加人数が大きく増えたこともあり、6年生を中心とする班活動に重点をおいて活動していくことにしました。お迎えを待つ短い時間ではありますが、「6年生会議」を開き、班の活動を振りかえったり、活動全体に関する意見を交換しあったりしました。より良い活動をめざして、自分たちで気づき行動できるような子ども教室をめざしていきます。

子ども教室では、クラスも学年も違う友だちが一週間に一度、一緒に活動をしているため、子どもたちどうしの中にいろいろな葛藤が起こる場合があります。お互いに相手の気持ちを考えたり、折り合いをつけたりすることを学びながら、思いやりや感謝の心の大切さを知ってほしいと思います。自分だけで解決がむずかしい時は、ボランティアさんや職員に声をかけるよう促しているところです。

保護者ボランティアの皆様にもたくさんのご協力をいただきました。「子ども教室の活動の様子やボランティアさんの大変さやありがたさがよくわかった。」「自分自身も一緒に活動して楽しかった。」という声が聞かれました。子ども教室の1学期の活動が事故無く終了できますのも、保護者の皆様・地域ボランティアの皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。



様々な活動にみんなと一緒にチャレンジ！！

## 夏休み臨時子ども教室のお知らせ

8月3日（金）夏休み臨時子ども教室を実施します。夏休み畑で大きく成長する野菜の収穫を行い、とれたて新鮮野菜をみんなで食べたいと思います。夏休みの思い出作りにぜひ参加してみてください。詳しくは、6月22日（金）に配布した「夏休み臨時教室のお知らせ」をご覧ください。

# 地域学校協働本部だより

第1号 大玉村地域学校協働本部（農村環境改善センター内）  
平成30年7月17日（火）発行 大玉村玉井字西庵183 TEL0243-48-3139

## 「支援」から「連携・協働」へ

大玉村内の各幼稚園・小学校・中学校は、間もなく夏休みを迎えようとしています。地域の皆様には、放課後子ども教室や様々な学校支援等で、今学期もたくさんの方が、子どもたちの活動をご支援くださいました。本当にありがとうございました。

さて、本事業は、昨年度「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動事業」へと名称を変えて新たにスタートしました。地域学校協働活動とは、これまでの学校支援の取り組みとどこが違うのでしょうか。その違いは、端的に表すと、「支援」から「連携・協働」へ。すなわち、地域が学校や子どもたちを応援・支援するという一方の関係から、地域と学校がパートナーシップに基づき双方向の関係になるということです。これまでの活動をベースに、子どもの成長を軸にして自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「地域とともに歩む学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を目指していくこととなります。

ところで、国語辞典では、「協働とは、同じ目的のために、対等の立場で協力して共に働くこと」と記されています。学校の先生方とボランティアさんは、共に「子どもたちの健やかな成長」を願って仕事・活動をしており、これは「同じ目的」と言えます。

しかし、これまでボランティア活動の多くは、学校のお手伝いという意識で行われ、先生方も「ボランティアさんに支援してもらおう」と考えてきました。これは本来の意味での「対等な立場」とは言えません。

では、地域と学校の「協働」は、どうすればさらに進むのでしょうか。「協働」の基盤は信頼関係であり、信頼関係を築くには意志の疎通が重要と考えます。「子どもたちのために」と日々頑張っている熱意ある大玉村の先生方と地域の方々をうまく繋ぎ（気軽に話ができる場を少しずつ増やしたりしながら）、地域の宝である子どもたちの健やかな成長のために、努力していきたいと思えます。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

地域学校協働本部事務局

全国植樹祭（6月10日〈日〉）で、大山小の児童と玉井小の児童が大玉村伝統の神楽と踊りを披露しました。～サテライト会場（県民の森）にて～

## 地域に貢献!! 『連携・協働活動』



神原田神社十二神楽（大山小）



本揃田植え踊り（玉井小）

## 学校支援活動

ボランティア登録数 98名  
1学期要請件数 31件 延べ人数 180名

大玉村では学校支援活動が始まって10年目となりました。各幼稚園、小・中学校では、地域の方の知識や経験を生かした授業や活動が数多く実践されています。地域の方々が子どもたちの学習の場に直接関わることで、お互いが交流しながら、双方の学びをより深めていけることもこの事業の意義の一つです。今年度も様々な支援がされました。1学期に行われた活動例をご紹介します。

### 大山小学校

【学習支援】

#### 学校畑の畝作り、マルチかけ作業

6月3日(日)8名(保護者ボランティアを含む)  
6月3日(日)に学校支援ボランティアと保護者ボランティアで、毎年行われるさつまいもの苗植えのための畝たて、マルチかけ作業が行われました。6月上旬にしてはとても暑い日で、汗をかきながらの作業となりました。各学年が1列ずつ植えるので、今回は6列と大山幼稚園の1列で計7列の畝をつくり、マルチかけもしました。機械を巧みに操るボランティアさん、機械の後を鍬で土かけをするボランティアさん。手慣れた鍬さばきは素晴らしかったです。休憩はいろいろな話で盛り上がりました。

6月5日(火)2名  
きれいに畝たてした畑に、さつまいもの苗を植えるに小学生が来ました。さっそく、苗をどうやって植えるのかを苗植え先生(ボランティア)が教えます。それをよく見て、よく聞いた児童は、教えてもらったことをまねて苗植えをしました。その後、5年生が1年生に教えていました。ボランティアさんは、この光景を微笑ましく見守り、足りないところを教えてあげていました。



### 玉井小学校

【学校行事支援】

#### 全国植樹祭での田植え踊りの着付け

6月10日(日)10名(田植え踊り保存会3名)  
6月10日(日)午前10時より、玉井小学校多目的室において、植樹祭に田植え踊りに参加する児童の着付けを行いました。今回は着付けの前に、田植え踊り保存会の奥様方に講師として来ていただき、学校支援ボランティア、保護者ボランティアの方々に本式の着付けを教えていただきました。また、会場が県民の森だったので、バスの移動で着崩れが起きて直してもらえるように3名の方に同行していただきました。

ボランティアの方から、「着付けのし方を教えていただけてよかった。わかりやすく、スムーズに着付けができた」、保存会の方からは、「子どもに着付けるのは初めてで難しかった。もっと勉強しなくては。」との声をいただきました。

植樹祭はあいにくの雨でしたが、児童の皆さんは保護者やボランティアさんに着付けていただいた着物をきて、最後まで立派に踊りを披露していました。



### 大玉中学校

【学習支援(総合)】

#### 伝統工芸品製作

7月10日(火)9名  
第1学年90名が、2時間目から6時間目までの総合の時間を使って、わら細工作り、麦わらかご作り、くるみ皮キーホルダー作り、木工クラフト等の地域の伝統工芸品製作に挑みました。学習支援ボランティアさんのていねいな指導の下、各自工夫を凝らして思い思いの作品を完成させていました。(ボランティアさんの的確なアドバイスが効果的でした!)事前に生徒が作業しやすいよう材料の準備をしていただいていたので、充実した学習を行うことができました。



### 大山幼稚園

【園外保育支援】

#### みずいろ公園引率・補助

4月26日(木)2名  
今年度初めての園外保育は、本宮市のみずいろ公園。大山幼稚園年長さんと一緒にスクールバスに乗って行きました。天気はくもりでやや風が強かったのですが、園児はお構いなし。元気いっぱい遊んでいました。ボランティアさんは、園児の安全のため、滑り台などで見守りをしたり、「トイレ行きたい。」と言う園児に付き添いトイレに行ったり、一緒に遊んだりで大忙し。大忙しでもかわいい園児の姿に癒やされました。



### 玉井幼稚園

【幼稚園行事支援】

#### 交通安全教室(実地訓練)

5月22日(火)8名(交通安全母の会玉井分会4名)  
毎年行われている交通安全教室。道路の歩き方や、横断歩道の渡り方などを教えてもらえる重要な機会でした。ボランティアさんは園児と一緒に道路を歩き園児に危険が無いようにサポートしました。一緒に手をつないで歩いたり、横断歩道を一緒に手を挙げて横断したりしました。園児とのおしゃべりも楽しい時間でした。交通量の多い道路を歩くので、とても助かりました。

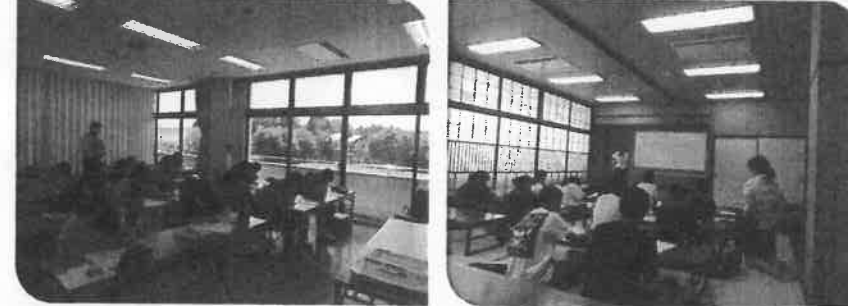


### 中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」

(土曜日・長期休業期間中の学習支援)

6月30日(土)改善センターにおいて、本年度第1回目の中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」が行われました。昨年度まで別々に行っていた「中3生サマーチャレンジ」、「おおたま土曜学習会」を統合し、期間を冬休みまで延長して、年間を通して実施することにしたのが大きな改善点です。(年間18回)また、指導は、福島大学及び大学院の学生、村採用の講師の先生が実際に授業をする形に進めています。

今年は昨年度の2倍の38名の中学3年生が受講を希望しました。第1回目の学習では、どの参加者も熱心に取り組み、自己の目標達成を目指して頑張っていました。2回目は7月14日(土)に行い、夏休みには8月7日(火)から10日(金)まで4日間の集中講習を予定しています。



また、夏休みの期間中、小学校5、6年生対象の「未来塾」も予定しています。今年度は、大山小は大山公民館で、玉井小は改善センターで実施します。(学習の様子は、次号の協働本部だよりでお知らせします。)

#### 学校支援・放課後子ども教室ボランティア大募集!

- ★自分の特技を生かして子育て支援に関わりたい。
- ★地域の子どもたちと仲良くなりたい。
- ★家庭の外での子どもたちの姿を知りたい。

ボランティア活動には実にさまざまな支援があり、多種多様な人材が必要になっております。

「できることをできる時に」

活動できる方、是非下記の連絡先までご連絡下さい。

《連絡先》大玉村教育委員会 生涯学習課 ☎ 48-3139